

KRC WEB REPORT

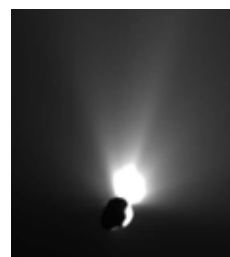
KRC ウェブレポート

2005年7月19日号 No.028

今月のキーワード： OSMOS 技術協会活動

徒然想

NASA では、「ディープインパクト計画」で彗星探査機からの衝突機を彗星に衝突させることに成功しましたが、この計画名は 1998 年公開の映画名から名付けられたとか？日本ではエックス線天文衛星「すざく」の打ち上げに成功。活動的な銀河やブラックホール周辺の様子を探る能力が優れているとのこと。折しも、「宇宙戦争」という映画が日本で今公開されています。この原作本“The War of the Worlds:1898 年初版 H・G・ウェルズ”は 100 年以上も前の SF 小説。火星人が地球に攻めてくる、宇宙探査が進んだ現在では発想されないでしょう。空想科学に科学技術が追いつき、娯楽の中へも取り込み、そこからまた新しい発想を生む。まさに宇宙空間のように果てしない人類の「そうぞう」力を感じます。



ディープインパクト
による閃光

KRC TECHNICAL TOPICS

OSMOS 技術協会活動

OSMOS (Optical Strand Monitoring System) は、フランスの Osmos 社が開発した光ファイバーセンサーによる構造物モニタリングシステムです。日本では日揮株式会社が、国内独占実施権を取得しており、国内で、橋梁や法面、トンネルなどの構造物のモニタリングにおいて、100 以上の実績があります。(NETIS 登録番号:KT-000059)

OSMOS 技術協会は、その OSMOS 技術の普及と向上発展のため、技術開発などの活動を行っている協会です。現在、15 社で構成され、当社は正会員として活動に参加しています。OSMOS 技術協会では、意見交換や技術的な情報交換を目的に、2 ヶ月に 1 度委員会が召集されます。2005 年 6 月 27 日に行われた委員会では、魚本先生(東京大学生産技術研究所教授)による「非破壊検査と劣化診断」と題した特別講演会が併せて開催されました(右下写真)。講演会では、コンクリート構造物における非破壊劣化診断技術としての光ファイバーセンサーの活用方法について紹介がありました。

その他、協会では、「2003 年度京都大学延命化プロジェクト」や「コンクリート構造物の劣化診断に関する研究委員会(代表幹事:東京大学生産技術研究所教授 魚本健人)」に参加するなど、各種活動を行っています。

【記事詳細はこちら：http://www.krcnet.co.jp/f_topics025.htm】

【OSMOS について詳細はこちら：http://www.krcnet.co.jp/f_tech11.htm】



光学ストランドセンサー



橋梁床版下面での設置状況



特別講演会の様子

KRC NEWS

弊社が特約代理店となっている(株)NTT データ「衛星地図情報サービス・Geo コンテンツサービス」のアンケートが行なわれております。回答をしてくださった方にはご希望の地域の衛星地図画像がプレゼントされます！【詳細はこちら：<http://www.geocontents.jp/DM/>】

(株)計測リサーチコンサルタントへのお問い合わせは、

電子メール：krc@krcnet.co.jp ホームページ：http://www.krcnet.co.jp/mail/mail_maga.htmで承っております。